

第8号

2017年
8月18日



Safety Mail

● 滋賀県警察本部交通企画課 ●

県内の交通事故発生状況

《平成29年7月末現在の人身事故》

	件数	死者	傷者
本年	2,824	23	3,547
前年	2,967	34	3,701
増減	-143	-11	-154

〈高齢者の事故〉

※高齢者…65歳以上をいう



	件数	死者	傷者
本年	794	12	472
前年	828	17	483
増減	-34	-5	-11

7月末現在の交通事故は、前年比では発生件数、死者、傷者とも減少しています。

しかし、交通死亡事故が6月は6件6名(前年比+2名)、7月は5件5名(前年比+1名)と増加しました。

特に、6月と7月の交通事故死者11名のうち8名が高齢者で高齢者の占める割合が高くなっています。

しっかりと安全確認をして、「思いやり、ゆずり合い運転」で事故を起こさないようにしましょう。

～ 二輪車の交通事故防止 ～

二輪車による交通死亡事故の特徴



- ① 自動二輪車乗車中の死者数は、若年者層に加え、高齢者が多い。
- ② 昨年の二輪車乗車中の死者の致命傷となった部位は、頭部が約4割で最も多く、次いで胸部が約3割。
- ③ 二輪車乗車中の死者のヘルメット着用率は100%であるが、そのうちの約3割のヘルメットが衝撃で離脱。



ヘルメットの正しい着用とプロテクターの着用を！！

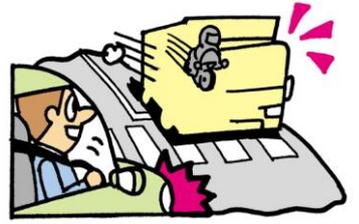
二輪車の事故は、身体に直接的、また致命的なダメージを受けやすいので、四輪以上に慎重な運転を心掛けましょう。

- ★ ヘルメットは正しくかぶり、あごひももしっかり締めましょう。
- ★ プロテクターを着用し、胸部や腕などを守りましょう。

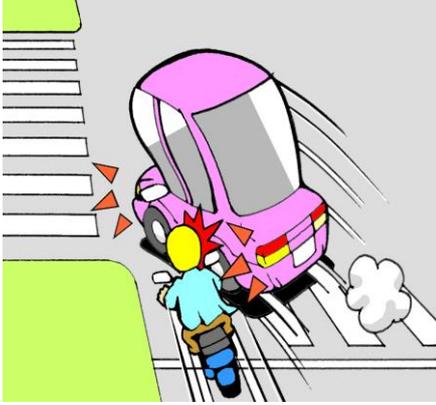


交差点の危険や死角を知りましょう！

二輪車は、他のドライバーから見えていない？



左折する車両に注意！



二輪車は、左折する車両に巻き込まれないように他の車両の動きに十分注意しましょう。

四輪車は、左折する時、二輪車が車両の死角に入っている可能性も考え、左後方の安全確認をしっかりとしましょう。

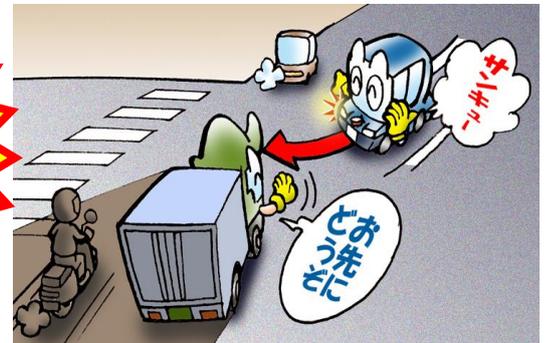


右折する車両に注意！

二輪車は、交差点を直進する時、対向から右折してくる車両に注意しましょう。右折してくる車両のドライバーから二輪車が見えていない可能性があります。二輪車が大きな車両の死角に入って対向車両のドライバーから見えていない、また、ドライバーの目の錯覚により、二輪車は大きな車両よりも遠方に見えることがあります。



**車両の
死角に
注意！**



来月

秋

の全国交通安全運動

9月21日（木）～9月30日（土）

交通事故死ゼロを目指す日 9月30日（土）

が実施されます！



事業所内に掲示するなど、多くの方々にご覧いただけるようご協力ください。

TEL 077-522-1231（代表） Eメール x0022@police.pref.shiga.jp